

(6)小児がんの進捗状況について

| 項目 | 内容 |
|---------------------------|---|
| 平成29年度の活動報告 | <p>(1) 研修教育 ① 看護部主催研修会の実施(7/22, 9/16, 10/7, 11/18) ② 兵庫県内の小児がん拠点病院及び小児がん診療病院、ならびに小児研修施設に勤務する小児科医、小児外科医、放射線科医、病理医、看護師を対象とした研究会・講習会 ・2017/6/2兵庫県小児血液腫瘍症例検討会 ・2017/11/24兵庫県小児がん治療講演会 ・2018/1/12 兵庫県小児tumor board</p> <p>(2)情報連携 ・専任職員の国立がんセンターでの研修受講によるがん相談支援室の機能向上 ・兵庫県がん・生殖医療ネットワーク事業への参加。同事業との連携によるAYA世代がん患者の妊孕能温存処置の実施。 (3)がん登録:専任職員を用いた地域がん登録の実施。 (4)緩和医療:緩和医療チームの活動促進、緩和ケア講習会の受講促進。 (5)がん地域連携パス:小児がん拠点病院及びがん拠点病院間のがん地域連携パス実施状況の調査 (6)医療連携 ・小児がん拠点病院近畿ブロック連携会議 10/7, 2/17(予定) ・兵庫県小児がん診療病院連携会議 6/2 ・中四国小児がん診療病院との連携 TV会議(月1回) 連携会議 1/6(於:広島大学) ・兵庫県立神戸陽子線センターとの連携(12月稼働開始) 週1回のtumor boardの開催 (7)情報の収集提供体制:小児がん患児の保護者を対象とした「がんサロン」の開催 (8)臨床研究 JCCGを中心に、国際共同臨床試験への積極的参加: IntReALL試験, AHEP0731試験 (9)AYA世代(高校生)の教育支援(別紙資料) (10)国際協力推進事業 ・開発途上国における小児がんの診療効力強化(平成29年度医療技術等国際展開推進事業(NCGM事業))として日越小児がん診療従事者の相互研修の実施(2017年10月) (11)近畿小児がん血液研究会・小児がん拠点病院近畿ブロック連携協議会(2月17日:予定) (12)小児がん等サポート検討会(主催:兵庫県医師会、兵庫県がん診療連携協議会、神戸大学7大学連携個別化がん医療実践者養成プラン:3月31日予定)</p> |
| 平成30年度の活動計画 及び今後の検討課題等 | <p>(1)研修教育:看護研修会の継続実施。地域内研究会・講習会の継続実施(別紙参照) (2)情報連携:地域内がん相談支援室との連携による機能拡大。兵庫県がん・生殖医療ネットワーク事との連携によるAYA世代がん患者の妊孕能温存処置の拡大・促進 (3)がん登録:専任職員を用いた地域がん登録の継続実施。 (4)緩和医療:緩和医療チームの活動促進、緩和ケア講習会の受講率向上。 (5)がん地域連携パス:小児がん拠点病院及びがん拠点病院間のがん地域連携パス実施状況の調査 (6)医療連携 ・小児がん拠点病院・小児がん診療病院との連携会議・TV会議 ・兵庫県立神戸陽子線センターとの連携 (7)臨床研究:JCCGを中心に計画されている国際臨床試験への積極的参加: ASIA DS-ALL2016試験 小児悪性腫瘍に対する陽子線治療の観察研究の実施 (8)AYA世代(高校生)の教育支援 ・高校生に対する院内学級設立に向けた基盤整備 ・ボランティアなどを活用した高校生に対する教育支援事業の実施 (9)国際協力推進事業(平成29年度医療技術等国際展開推進事業(NCGM事業)) 開発途上国における小児がんの診療効力強化として日越小児がん診療従事者の交流・促進</p> |